

読書のすすめ



土岐市図書館 ☎1253



お城に出かけよう

姫路城や熊本城など、有名なお城は日本全国にたくさんありますね。天守閣を見て楽しんだり、ハイキングがてら城跡を辿ってみたりと様々な楽しみ方ができるのがお城・城跡の醍醐味です。

長谷川ヨシテル『ヘンテコ城めぐり』。桃太郎の鬼のモデルとなった人が城主を務めていた城や、9回も攻め落とされた城など、日本全国のちよつと変わったエピソードを持つお城・城跡の見どころが写真付きで紹介されています。気になるお城をぜひ見つけてみてください。

中井均他『東海の名城を歩く 岐阜編』。東濃地域だけでも、明智光秀生誕の地候補の一つである明知城、ゆかりの地である妻木城・土屋敷など、たくさんの城跡を楽しむことができます。城跡だけではなく、やっぱり天守閣が見たいという人には、大垣城や岐阜城、八幡城がおすすすめです。岐阜県に住んでいるなら一度は訪れてみたい場所ですね。

私の一冊

宮沢賢司
大活字本シリーズ 十力の金剛石



土岐市教育長
山田 恭正

宮沢賢治といえば、「石集め」「イーハトーヴ」などの言葉が浮かんでくるほど、皆が知っている有名な作家です。小学校六年生の教科書にも「やまなし」が掲載されています。「十力の金剛石」というタイトルの宮沢賢治のシリーズ本があります。「金剛石」は賢治の作品には良く出てくる石で、「やまなし」にも登場します。ただし、読み進めていくと「十力の金剛石」は、ただの石ではないことが分かってきます。今回は作品の内容というよりも、この本そのものについての紹介です。「宮沢賢治大活字本シリーズ」というこの本は目に優しい大きな活字で書かれた文庫です。市立図書館では、長年、図書ボランティアとして尽力された方からの寄付をもとに大活字本シリーズを購入しています。他にも「池井戸潤」や「東野圭吾」など、人気作家の小説もそろっています。

本の大きさは、A4サイズほどで比較的軽く、手に持って読むこともできます。様々な事情で読書から遠ざかっていた方たちにも、もう一度、ページをめくるあの読書の楽しさを味わってもらえる本だと感じました。ぜひ、一度、手に取ってみてはいかがでしょうか。

5月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

開館時間
火～金曜日 午前10時～午後7時
土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時

お知らせ

図書館の3階には、岐阜県や土岐市に関する資料が豊富にそろっています。これらの資料はどなたでもご覧いただけます。第2・4水曜日の午前10時から午後5時までは、郷土史家がみなさんの調べ物のお手伝いをしますので、気軽にご相談ください。